



ふらのの大地

2
2024 (令和6) 年
No. 276

-農協からの手紙-



静かに春を待つ水田地帯～中富良野町北星山より

種を蒔く

歓天喜地

購買副部長 小 河 健 伸

2月に入り、今年もハウスの準備が始まり、種蒔きの時期を迎えようとしています。組合員の皆さんはどんな出来秋になるだろうかと想像し、一年で一番ワクワクする時期ではないでしょうか。

さて、3ヶ月ほど前になりますが、昨年の役員視察「アメリカ西海岸農業視察研修」に随行させて頂きました。

正直なところ、視察が決まったときは、アメリカ農業は北海道・ふらの農業とは規模が違いすぎて、はたして参考になるのだろうかという不安がありました。しかし、視察先を調べる過程で、また実際に現地を目の当たりにしてその印象は大きく変わりました。

アメリカ西海岸の農家の平均栽培面積は142haです。北海道の平均36haの4倍、JAふらのの平均19haの7倍ですが、実はJAふらのには142ha以上の耕種農家さんが3件あります。海岸に近い野菜産地サリナスは確かに広大な風景が広がっていましたが、十勝平野あたりにどこか似ている気がしました。

アメリカの大規模野菜農家は「生産資材費と人件費の高騰」「水資源の確保」「価格競争」が課題だと語り、大規模酪農家は「コロナ禍以降のチーズ消費低迷に起因する乳価の下落」が悩ましいと打ち明けてくれました。日本と同じ課題で苦労していることに多少の驚きと親近感を感じました。

AIを搭載し雑草だけにレーザーを照射して除草する最新スマート農機は、西海岸を中心にアメリカ国内で60台稼働していました。野菜収穫を担うメキシコ系若手労働者のための職業訓練施設は、公的機関ではなく企業の寄付で成り立っていました。

今回の研修を振り返ってみると、アメリカ農業も別次元ではなく北海道農業の延長線上にあるのではないかと、今回見てきたものは四半世紀後もしくはもう少し近い将来にふらの農業で起こりうる姿なのではないかと感じられたことが、私自身の最大の研修の成果です。

この経験を経て、ふらの農業の将来に向けて、JAが行うべき新たな取り組みの種を私なりに少しずつ蒔いていこうと思います。次世代の担い手が活躍する頃には、花が咲き実を結ぶことを想像しながら。

ふらのの大地 2 目次

- 表紙のことば 2
- 百姓竿頭
大石 純之介さん（山部地区） 3
- 特集 総務部から 4
- トピックス 7
- おしらせ 11
- 緑峰高校より教育活動紹介 12
- シリーズ 農協の会議体⑤ 13
- 理事会報告 13
- 健康メモ 14
- 農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介 .. 16



表紙のことば



2024年も2月に入り、厳冬期は漸く峠を越える季節となりました。昨年は天候の影響で農業にとって大変な1年でしたが、今年こそは穏やかに四季を乗り越えて、笑顔で豊穡の秋を迎えたいと願います。



百姓竿頭

南エリア (山部地区)

おおいしじゅんのすけ

大石 純之介さん(37歳)

更なる高みを目指して～百姓竿頭 (ひゃくしょうかんとう) ～

努力を積み重ねてなお、更にその先を目指す百尺竿頭になぞらえて、JAが激励した方をご紹介しますこの『百姓竿頭』も45回目となりました。

就農から現在まで、日夜研鑽を重ねられてきたその努力の足跡と、更なる将来への展望をうかがいます。

A 地域との過疎化が少しずつ進行していき、今後農業にも影響が出てくるのかなと思っています。是非、JAで新事業を展開していただき地域を盛り上げていき、JAと農業の更なる発展を願います。

Q JAに期待する事

Q よもやま話
よかったこと…2月からのビニールハウス掛けから始まり、水稻の収穫作業まで長い1年ですが、最後の収穫作業が終わった後の達成感を得られることです。収量があればなお嬉しいです。
苦労したこと…鳥獣害での小麦や水稻が収穫前に被害でまったく収穫できなくなる事。怒りと落胆でとても落ち込んでしまいます。

A 少しずつではありますが、規模拡大を目指すとともに、次世代の農業者へバトンタッチをするその時まで、土地を荒廃させないように守っていきたいと思います。

Q 今後どのような農業を目指していきたいですか？



プロフィール

- 新規就農者 Uターン
- 就農年(年数) 平成18年
- 激励を受けた年 平成19年
- 経営移譲 済
- 経営規模・作物
当時：16.4ha
品目：水稻、メロン、南瓜、小麦、緑肥
現在：18ha
品目：水稻、メロン、南瓜、小麦、緑肥
- 趣味 スキー
- 家族構成 妻、長女、父、母



JAコネクトを使いこなそう！



「JAコネクト」は、FAXに代わる情報手段として令和元年10月に導入し4年が経過しました。組合員の皆様にはアプリが浸透してきたと考えており、利用されている方から大変好評を頂いております。

昨秋に、役職員による一斉訪問と、各地区で開催された組合員懇談会などにおいて、JAコネクトについてご意見やご要望をいただきました。その一部内容のご回答と解説、並びにJAコネクトの便利機能のご紹介をします。



【ご意見ご要望 Q&A】

◎送受信に関する事項



Q. 物品注文や会議等出欠はコネクトで完結できるようにしてほしい。

Q. FAX送信する文書には写真を入れないでほしい。容量が大きく何度もエラーになる。

A. とりまとめ機能を積極的に活用するなど、JAコネクトの利用拡大を進めており、またJAから発信の際は、文書容量を極力小さくするよう内部周知したところです。必要な情報をコンパクトにご案内するようにいたします。

Q. 必要の無い情報がいつまでも残っており、それを消す機能が欲しい。

A. JAコネクトで配信された情報は、スマホや携帯電話でメール配信で受け取ったものと違います。

簡単に言うと、グループ宛てにアップされた情報が登録者へ通知され、アプリを起動して、それぞれ見に行くようなイメージになります。

よって、個別に削除ができず、仮に削除した場合そのグループに登録されている方全員が閲覧できなくなります。

JAコネクトは、登録した端末（スマホ等）に配信された情報が溜まっていくわけではないので、本体ストレージ（記憶領域）にも、ほぼ影響がありませんので、システム会社と協議しますが、ご理解をお願いいたします。

◎青果関連品目共選結果速報について

Q. 生産部会総会時にJAコネクトで選果結果をお願いしたが、システム変更や経費等で無理だと言われたが、すぐ出来た経緯を知りたい。

A. 以前から要望があり検討しておりましたが、各システム互換性や費用面で障害がありました。しかし昨秋、FAXサーバを既存業者から変更する際に、各システム関係機関のご協力により、青果側システムのデータ変換と通信経路の検討を重ね、JAコネクトとの連携が可能となり、テストをした後、すぐに配信をスタートさせることが出来ました。青果共選品目すべてで配信されます。

また、ご家族等への配信は、現青果システムでは対応できないので、次期中期計画内における青果システムの更新の際に検討していきたいと考えております。

◎その他（FAX）について

Q. FAXの廃止・更新の予定は？

A. FAXは一般家電の一つであり情報受信のツールとして活用されている方もいますし、JA以外の行政や農業関係機関については、FAXでの情報配信をしておりますので廃止までは考えていません。

また、前記の通り一般家電の一つとの考えから、JAにおいてFAXを更新する考えはありません。

現在はJAコネクトとFAXの併用利用しているため、FAX受信も可能ですが、今後は次世代の受信方法としてタブレット等の検討をしていきたいと思います。

今後もJA内の関係部署やシステム業者と連携し、利便性の向上に努めていきたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

まだ登録されていない方は、登録いただき、**まずは使ってみてください！**使い方などわからないことがあれば、お気軽に本所総務課へ連絡ください。

【JAコネクト機能ご紹介】

全道全国のJAで「JAコネクト」が導入され、導入当初と比べると機能も充実されております。その一部を皆様にご紹介したいと思います。

※パソコンWeb版（<https://jacconnect.jp/web>）でも操作できます。

◎FAX出力の停止

JAコネクトで閲覧して必要な文書だけ印刷し、FAXを受信しないように設定できます。

インクや紙の節約ができるほか、見てから印刷する機能のあるFAX機では、そもそも受信しないのでメモリーを気にする必要がありません。

①画面右下の設定をタップします。

②“個人”“参加グループ”を表示して、個人名・グループ名のそれぞれ右横にある緑色〔FAX〕をタップすると〔OFF〕になります。

③完了です。



総務部から

④印刷したいときは、“自宅へFAX”か“印刷”をタップします。

※ 家族アカウント（枝番-〇〇）の方は、基本的に“自宅へFAX”はありません。



文書の下にある「自宅へFAX」ボタンを押すと、ご自宅のファックスに文書が出力されます。

※自宅にWi-Fi環境があれば印刷可能です。（御自身での設定が必要です。）



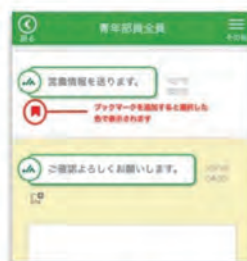
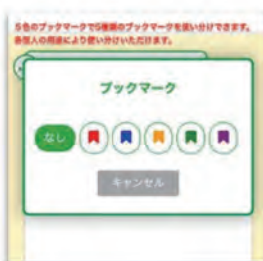
◎ブックマーク機能

重要な情報や、あとで見返したい情報は、「ブックマーク」を付けておくと便利です。

用途に合わせ5色で使い分け、「検索する」で探しやすくなります。

ブックマーク（メッセージのお気に入り機能）

- ・重要なメッセージやあとで見返したいメッセージに「ブックマーク」をつけることができます。
- ・ブックマークは5色で使い分けしていただけます。各自の用途に合わせて使い分けてください。



- ・ブックマークは「検索」機能で、あとで探しやすくなります。





JA上川地区女性協議会 70周年記念式典



表彰を受ける岩永さん（上）と桑折さん（下）

の光を用いた持寄り読書会が行われました。
参加した女性部員は「岩永さんと桑折さんの表彰を皆でお祝いできて良かった。」と喜ばれました。



参加者の皆さんと一緒に

12月8日、旭川市ベルクラシック旭川にてJA上川地区女性協議会創立70周年記念式典及び令和5年度JA上川地区女性部研修大会が開催され、JAふらの女性部員13名が参加しました。

記念式典の中では歴代役員の表彰が行われ、平成19年から26年まで会長を務められた岩永かずえさん、平成29年から令和元年まで副会長を務められた桑折裕美子さんが表彰されました。

記念事業では各単組が活動内容を動画で発表し、研修大会では家



JAふらの女性部12月事業 開催

12月14日、JAふらのの本所3階大会議室において、JAふらの女性部12月事業が開催され、女性部員65名が参加しました。午前中はJAふらの役員との懇談会をおこない、先日開催されました組合員懇談会資料に基づき総務部長よりご説明いただき、幅広い内容で意見や要望が出されました。

懇談会終了後は女性部役員から7月に行われたJA上川地区女性部管外役員視察研修の報告、JAからのお知らせとして介護共済の説明やJAコネクットの推進をおこないました。

昼食後には女性部員による「ハンドメイド展示販売会」とオガールミニショップを行い、腕カバーや帽子、イヤリングなどのアクセサリー類、革製品小物の他に、クリスマスやお正月用の飾りが並び、参加者はお気に入りの作品を探し購入されました。

午後からは「enjoy♡アグリワーク2023」をテーマに農作業着ファッションショーを開催しました。JAふらの女性用事務服を手掛けている㈱ケイズネットワーク様のご協力いただき、女性部役員、フレミズ企画運営委員がモデルとなり防寒着やサロペット、レインウェア、ウインドブレーカー、デニムエプロン等、機能性や撥水性のある素材でできたもの、ファッション性の高いものを披露しました。青年部役員らにもモデルのご協力をいただき、恥ずかしがりながらも、会場からの手拍子に後押しされ笑顔で楽しみながら、着心地の良さを伝えました。



JA役職員との懇談会



ハンドメイド展示即売会



ファッションショーの様子

女性部から



情報発信部会の
『パソコン教室』開催



12月19日、22日、JAふらの本所会議室にて、JAふらの女性部情報発信部会「のんの」のパソコン教室が開催され、7名が参加しました。

毎年「のんの」では、目黒史様を講師にお迎えし、撮りためた写真の整理、またパソコンのスキルアップを目的として、オリジナルのカレンダーを作成しています。参加した部会員は、レイアウトやフォントなどいろいろ悩みなながらも、今年も個性あふれる素敵なカレンダーを作られていました。



生産部会から

メロン生産組合

富良野メロン生産組合 栽培講習会

12月18日、富良野メロン生産組合はJAふらの本所大会議室にてタキイ種苗株式会社、株式会社大宇農園より講師をお招きしてメロン栽培講習会を開催し、生産者47名が参加しました。

昨今の猛暑対策として高温時の肥培管理を中心に高温対策に加え、施肥・灌水・着果向上・防除等、栽培全般管理に関すること、ミツバチの管理や根張り促進資材の紹介など多岐にわたる内容の講習会となり、参加者は真剣な表情でメモを取り、説明に耳を傾けていました。多くの生産者に参加いただき、関心の高さがうかがえました。

今後とも生産者皆さまの栽培技術向上や高品質・高収量のメロン生産に向け、栽培講習会などを開催していきますので是非ご参加ください。



令和5年度酪農ヘルパー全国協会 会長表彰受賞



この度、酪農ヘルパー全国協会
会表彰式が12月6日にオンライン
により行われ、富良野酪農ヘルパ
ー利用組合の酪農ヘルパー松田武
士さんが酪農ヘルパー全国協会会
長表彰を受賞されました。

富良野酪農ヘルパー利用組合で
12月19日に改めて表彰式を行い、
鶴井組合長から21年間の勤続に対
する感謝と今後の活躍を祈念し、
表彰状が手渡されました。

受賞した松田さんからは、「今
後も長く頑張りたい！」と意気込
みが語られました。

新人職員の年末発表研修開催



12月7日、JAふらのの
本所にて今春採用となつ
た新人職員6名が教育訓
練計画に基づき「私の仕
事の振り返り」をテーマ
にそれぞれの常勤役員や
上司の管理職に向けて発
表を行いました。新人職
員が自らの業務内容の説
明を行い失敗から学んだ
こと、今後の目標などを
緊張した面持ちで発表い
たしました。発表後は常
勤役員、管理職から評価
とアドバイスをいただき、
新人職員も今後の業
務に対する大きな励みにな
ったと思います。また、
来年度の内定者も発表に
同席して真剣に新人職員
の発表を聞き、「業務内
容を具体的にイメージす
ることができた」等、働
くことの具体的なイメー
ジに繋がったようです。

この研修を機に新人職
員がより一層、組合員の
皆さまの負託に応えられ
る職員になることを期待
したいと思います。

性学
女大

J A からの女性大学 陶芸教室

12月11日から13日にかけて、女性大学12期生（2年生）の第9回目の講座として、富良野市下五区「野良窯」にて陶芸教室を行いました。学生26名が5班に分かれて、電動ろくろと手びねりで、お皿やマグカップなどを造形しました。

この陶芸教室は2年生の恒例講座となっており、楽しみにしている学生の多い講座です。リピーターの学生の中には、同じものを作りたいと、前回作成したカップを持ってこられたり、しっかりと作りたいもののイメージを固めてこられたりする方が多く、また初めて陶芸を体験する学生は、他の方の作品を参考にし、悩みながら作る作品を決めている方が多くみられました。

電動ろくろでは、大槻恭敬先生の丁寧なご指導の下、見事な花器やお茶碗、カップなどを作成していました。また、手びねりでは、思い思いの形、模様のお皿や小鉢などを作られていました。

この後、乾燥、焼成などがおこなわれ、完成は3月頃になると説明があり、参加者からは「出来上がりが楽しみ」「先生のおかげですてきな作品が作れた」という声が聞かれました。



性学
女大

J A からの女性大学 手芸講座

1月11日、女性大学第13期生（1年生）の第5回講座として手芸講座を行い、学生20名が参加しました。

午前中は、久保照美様を講師にお招きし、ドライフラワーを使った「スワッグ作り」を、午後は、家の光に掲載されていた「チラシで作る肩たたき棒」を作成しました。

スワッグ作りでは、3種類の花束から好きなものを選んでいただき、お花の配置や高さ、全体のバランスを工夫しながら思い思いのスワッグを作られていました。

チラシで作る肩たたき棒は、竹串を利用しながら細い筒状にしたチラシを束ねて作成します。筒状にするのに少しコツがいるようで、苦戦している方も見受けられました。しかし完成すると、使い心地の良さに喜ばれていました。

今回の手芸講座で、1年生としての講座がすべて終了しました。4月に始業式を開催し、2年生としての講座をおこなっていく予定です。たくさんの方の学生のご参加をお待ちしております。



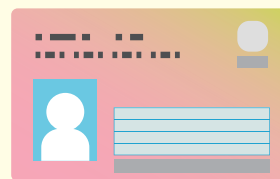
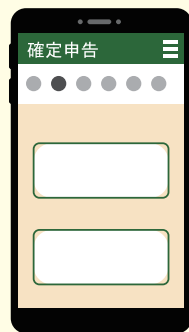
【富良野税務署からのお知らせ】

税務署の確定申告会場は非常に混雑しますので、マイナンバーカードを利用した自宅からのスマホ申告がオススメです！

なお、次のとおり確定申告会場を開設しますが、混雑を回避するため、入場には「入場整理券（国税庁LINE公式アカウントで事前発行もしくは会場当日配付）が必要となります。

また、入場整理券の配付状況に応じて後日の来場をお願いすることもあります。

おって、会場では、次回以降の申告をスムーズに行っていただくため、マイナンバーカードを利用したスマホ申告をご案内していますが、マイナンバーカードの他、カード発行時に設定したパスワード（利用者証明用電子証明書及び署名用電子証明書）が必要となりますので、確認をお願いします。



【開設期間】令和6年2月16日（金）から3月15日（金）まで

【相談受付時間】平日：午前9時から午後4時まで

【確定申告会場】富良野税務署2階会議室（富良野市桂木町3番2号）

ふらのの魅力やJA事業 お得な情報など**随時更新!**

!! check!!



JAふらの



<Instagram>



<YouTube>



<LINE>



女性部



フレッシュミズ部会
<Facebook>



情報発信部会
「のんの」
<Facebook>



退職辞令

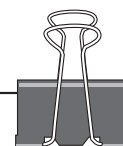
発令日	所 属 部 署 名	氏 名	退職事由
令和5年12月31日	加工食品部 加工食品業務課 加工食品業務係	ふく い とし み 福 井 敏 美	依願退職
令和6年1月31日	監査部 監査課長	つつ い ひろ ふみ 筒 井 博 文	依願退職



センシングで父が行うハウス管理の見える化を発表した大島さん。

今年度のプロジェクト活動報告会を12月22日に行いました。プロジェクト活動は、より良い農業経営を実現するために自家の生産作物について課題を設定して、その課題解決に取り組む過程で専門的な技術や知識の修得を目的としています。普及センターの狩野支所長をお迎えして、学生全員の発表の後に、講評をいただきました。

プロジェクト発表会



教育活動紹介

AGRI

育て農の担い手!

富良野緑峰高等学校
農業特別専攻科



予定時間を越える質問に対して、丁寧な回答してくれました。

12月12日に農水省北海道農政事務所旭川地域拠点の今野総括農政推進官から様々な補助金・助成金の説明をしていただきました。

特別授業「農水省の事業説明」



佐藤専門主任から水稻の優良品種決定試験の説明をしていただきました。

プロジェクト発表会の同日に、水稻、秋まき小麦、タマネギの試験展示圃場の試験結果を普及センターの担当者から結果をお話していただきました。

試験圃場 結果報告会



学生相互の親睦を深めることを目的として、11月22日に自治会レクリエーションを開催しました。この日の昼食は学生の自家で生産した農産物を持ち寄り、寄せ鍋にしてみました。食後は卓球とバスケットで汗を流しました。

自治会レク

令和6年度 富良野緑峰高校農業特別専攻科学生募集

自家の農業に従事しながら、専門的知識・技術を学びたい方なら年齢や性別に関係なく出願できます。修業年限は2年です。

- 出願資格 高等学校またはこれに準じる学校を卒業した者（令和6年3月末日までに卒業見込みの者を含む。）または本校校長が高等学校を卒業した者と同等の学力があると認めた者
- 募集人員 20名
- 出願期間 <2次> 令和6年2月14日(水)午前9時から3月15日(金)正午まで
(日曜、土曜、祝日 3月1日～3月7日を除く)
- 検査日 <2次> 令和6年3月25日(月)午前9時
- 検査会場 北海道富良野緑峰高等学校 *願書等は直接、農業特別専攻科へ請求してください。
- 検査内容 作文および面接 TEL・FAX 0167-22-2594



今回は「理事会」です。理事会は定款にもきちんと定められた会議体で、以前ご説明した管理委員会や経済委員会で協議された案件を中心に協議・報告がなされます。定款に定められていることから協議事項や報告事項についてもきちんと定められています。

目的：農協業務を執行するための方針に関する事項を主に協議します。定款上ではこのことを含め27項目の協議事項と組合員の加入脱退を含む9項目を報告事項として定め役員全員で対応しております。

構成：常勤理事・監事と非常勤の理事・監事の全員です。職員は部門長・エリア長級が出席します。また定款において組合長が議長を務めることになっています。

開催：基本は月に1度、各委員会が開催された後の月末近くに開かれることが多いです。必要に応じて臨時に組合長が招集することもあります。定

款上は理事が必要に応じて組合長に開催を請求することもできます。

内容：各委員会で協議・報告された事項だけではなく、理事会でのみ協議・報告される事項も含め検討し、理事の過半数が出席し、出席した理事の過半数でこれを決めます。議事録を作成し、出席した理事及び監事は、これに署名又は記名押印するものと定められています。これら毎月の理事会で決まったことを基に、日々の農協業務の運営がなされています。

第12回

理事会報告

■ 報告事項 ■

1. 事業及び一般概況
2. 内部監査実施結果報告
3. みのり監査法人の期中Ⅱ監査結果
4. 令和5年度 決算収支見込み
5. 組合員加入状況報告
6. 組合員懇談会の意見要望と回答
7. 金融における相談・苦情等対応状況（定期報告）
8. 共済における相談・苦情等対応状況（定期報告）
9. 融資報告
10. 理事に対する利益相反取引の事後報告
11. 令和5年度 年末資金貸出状況
12. 令和5年度 離農組合員の状況
13. 青果物販売状況報告
14. 青果第2課関係品目精算統括
15. 令和4年産 米の共同計算
16. 令和5年産 米入庫実績
17. 令和5年産 個人調製玄米買取実績
18. 令和4年産 共計大豆本精算

令和5年12月25日、本所役員会議室で第12回理事会が開催され、次の事項について報告、協議、承認されました。

19. 令和5年産 民間流通麦二次概算金の支払い及び令和4年産 民間流通麦の共同精算
20. 畜産取扱状況報告
21. 令和5年度 栽培試験『さつまいも』収支結果報告
22. 令和6年度 農薬価格情勢と農薬取扱要領の一部改訂
23. 令和6年度 特定農薬とりまとめ申込み対応
24. ビール大麦保管中の事故報告
25. 令和6年度 給与昇給の考え方
26. エリア運営委員会要領の一部改訂
27. ダイハツ工業の不正に関する対応

□ 協議事項 □

1. 令和6年度 内部監査計画
2. 令和6年度 経営定期点検実施計画
3. 令和6年度 機構改革
4. 令和5年度 第3四半期監事監査の回答
5. 融資案件
6. 令和6年度 購買部基準手数料設定



在宅医療に関わる 医療機器について

JA北海道厚生連 旭川厚生病院

医療技術部 臨床工学技術科

植村 勝 訓

1. はじめに

在宅医療体制は、病院や自治体と連携しながら自宅での治療を目的にした医療体制のことです。病院から医師や看護師が定期訪問し、医療機器を用いて適切な治療にあたっています。在宅医療では住み慣れた自宅で治療・療養できるといふ満足感があり、今後も高齢化が進むことにより在宅医療の必要性は高まっています。在宅医療で使用される医療機器も様々あり、高額な医療機器であれば医療機関等が業者とレンタル契約を結び、診療報酬分の費用を保険制度と個人負担から徴収しています。臨床工学技術科では機器の精度管理やトラブル対応にもメーカ

ーと共に関わっており、今回は在宅医療に関わる医療機器についてご紹介します。

2. 在宅医療機器

一般的な在宅医療機器には自宅で使用する目的で電動式や手動式があります。たとえば吸引器であれば、充電式携帯型吸引器や手動式吸引器があります。吸入器であれば、卓上型ジェット式ネブライザーや携帯型超音波式ネブライザー、携帯型メッシュ式ネブライザー、携帯型超音波式ネブライザーなどがあります。高度な在宅医療機器も数多くあり、代表的な機器として栄養補給やモルヒネ製剤の持続投与などをおこなうポンプ機

器、呼吸困難や酸素化改善のために使用する人工呼吸器などが挙げられます。また、ご自宅にあるような血圧計や体温計、携帯型心電

計、パルスオキシメータ、体重体組成計などは健康管理機器に分類されます。



2-1. 経腸栄養ポンプとI V H (中心静脈栄養) ポンプ

認知症や意識障害などで嚥下困難な場合、胃ろうや中心静脈からの経腸栄養・輸液管理をポンプ機器で行う必要があります。胃ろうの場合は経腸栄養ポンプと専用接続チューブ、中心静脈であればI V Hポンプ本体と専用輸液セットが必要となります。医療行為は、本来医療者が行いますが、ご家族が必要に応じて栄養注入をポンプ機器で行うこともあります。



経腸栄養・I V H (中心静脈栄養) ポンプの一例

2-2. PCA (自己調節鎮痛) ポンプ

PCAポンプは、鎮痛薬の注射剤の投与に用いられる専用の医療機器です。癌の疼痛コントロールなどで使用され、24時間痛み止めを持続的に注射する「持続投与機能」と患者さんが痛みを訴えたときにボタンを押すと痛み止めが早送りされる機能がある薬液注入ポンプです。消耗品の準備や鎮痛薬充填などは医療者が行う必要があります。



PCA (自己調節鎮痛) ポンプの一例

2-3. 在宅用人工呼吸器

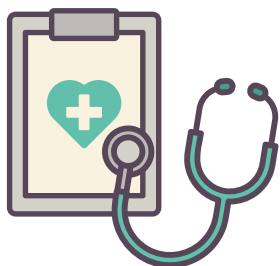
在宅人工呼吸器は、マスクで行う非侵襲的陽圧換気とチューブを介して行う侵襲的陽圧換気の2種類があります。それぞれ症状や治療の目的によって生命維持管理装置である人工呼吸器の選択が異なります。ご自宅で人工呼吸器を使用する場合、ご家族が喀痰吸引や皮膚などのケア、物品(呼吸回路など)の管理を行うだけでなく、機器トラブルの初期対応を行う必要もあります。



在宅用 人工呼吸器の一例

おわりに

在宅医療機器には様々な種類があり、不具合や故障などのトラブルが発生した場合はすぐにその場で対応できるとは限りません。対応が大幅に遅れた場合、患者さんの命に関わる事態になる可能性もあります。トラブル発生時、どの医療機関やメーカーに連絡をすればいいのかを退院時カンファレンスなどであらかじめ決めておくことが重要です。在宅で 사용되는医療機器の管理は医療機関が行う必要があります。ご不明な点がございましたらお気軽にかかりつけの医療機関や臨床工学技士へご相談ください。





農家ならではの工夫料理 逸品レシピ紹介



平成29年集大成として発行されたレシピ集より
抜粋、連載させていただきます。

JA南富良野支所女性部の事業「漬物・特産物料理コンクール」で表彰されたレシピをご紹介します！

第45回(平成28年)
前川 美根子 さん(下金山)

材 料

いも床
じゃがいも……………250g
きざら……………150g
塩……………100g
みょうばん……………1.5g
赤唐辛子……………1本

きゅうり

人参
大根
ナス



作り方



1. じゃがいもは茹でてつぶし、熱いうちに きざら、塩を入れ、きざらがとけるまで混ぜる。
 2. 人肌に冷めたら、みょうばんと唐辛子を加え混ぜる。
 3. 好みの野菜をポリ袋に入れ、いも床をぬりつけて口をしぱり、冷蔵庫で1～3日漬け込む。
- ※きゅうり1本に対し いも床は小さじ2杯がちょうど良い。
※いも床は保存容器に入れ、冷蔵庫で1年は保存できる。

いも床がんぷら漬け



☆じゃがいもは何の種類でも良い。



クリスマスプレゼント付き 読者アンケート抽選結果発表

上富良野 … 内村 愛華 様	南富良野 … 久保田 佑美香 様
中富良野 … T・H 様	中富良野 … T・A 様
富 良 野 … 本谷 志雅子 様	富 良 野 … I・S 様

おめでとうございます！

当選者の方へ、JAふらの加工品セットをお贈りいたしました。

大勢の皆様からたくさんのご意見、ご感想をいただきました。

皆様からの声を励みに、より良い広報誌を目指しますので、引き続き
よろしくお願いします。

編集後記

「一月往ぬる、二月逃げる、三月去る」という言葉があります。

2月は、令和6年産の農作業がいよいよスタートします。除雪、ハウスのビニールかけが始まり、その後は播種作業に進んでいきます。あっという間に年明けの3ヶ月は過ぎていきますね。

農協職員も2月、3月は人事異動でソワソワする月です。

組合員の皆様、役職員の皆様は、慌ただしい時期ではありますが体調管理に気を付けて頂き、令和6年産の農作業、合わせて農協事業が順調にスタートをされることを祈念しております。㊥

ふらの農業協同組合

本 所	富 良 野 市 朝 日 町 3 番 1 号	TEL. 0167-23-3532	FAX. 0167-22-3232
上富良野事務所	空知郡上富良野町米町2丁目2番45号	TEL. 0167-45-3131	FAX. 0167-45-4519
中富良野事務所	空知郡中富良野町南町4番31号	TEL. 0167-44-2211	FAX. 0167-44-3143
富良野事務所	富 良 野 市 朝 日 町 3 番 1 号	TEL. 0167-23-1819	FAX. 0167-23-6119
山部事務所	富 良 野 市 山 部 東 町 8 番 3 号	TEL. 0167-42-2211	FAX. 0167-42-2488
南富良野事務所	空知郡南富良野町字幾寅979	TEL. 0167-52-2005	FAX. 0167-52-3113



JAふらの

●皆様からの記事へのご意見・ご要望・情報をございましたら電話・FAX等などお気軽にご連絡ください●